

保護者数 24人 回答数 16人 割合 80%

記入年月日:令和 4 年 12月 15 日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	81%	6%	0%	12%	活動の工夫をしているので問題はない。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	75%	12%	0%	12%	問題ない。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	50%	0%	0%	50%	将来必要な場合には検討が必要だが、玄関口に小さな段差があり、つまづくことがある。
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	94%	6%	0%	0%	子どもの実態、保護者のニーズ、課題を分析し、事例検討会で確認して計画を作成している。
	5	活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	69%	31%	0%	0%	子供の実態に合わせて、季節、月々、週ごとに計画修正している。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	50%	0%	6%	44%	現在、交流事業は計画されていないが、将来必要に応じて検討することが考えられる。
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	94%	6%	0%	0%	契約時の説明、日々の支援内容についてはサービス提供記録により随時提供されている。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	81%	19%	0%	0%	利用者の状況を『報告・連絡・相談』できるように保護者との連絡帳を利用して日々確認している。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	69%	30%	6%	0%	必要に応じて、電話、面談を通じて助言支援している。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	75%	6%	0%	19%	毎月開催される保護者会にて、子供の悩み、相談、研鑽、保護者間の連携を取るようになっている。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	69%	0%	0%	31%	子どもや保護者からの苦情等については、即、理事長に連絡し、その日のうちに解決できるように適切な処置をしている。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%	0%	0%	0%	連絡帳、電話、文書等でのお知らせで確認している。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	94%	6%	0%	0%	毎月発行の『優遊だより』でお知らせしたり、塾独自で工夫した活動計画を保護者に発信している。
	14	個人情報に十分注意しているか	81%	6%	0%	12%	個人情報の持ち出し、他に流失しないよう留意し、戸棚には鍵をかけて常に管理されている。
非常時 等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	100%	0%	0%	0%	各種マニュアルを作成し、保護者の必要に応じて周知している。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	88%	6%	0%	6%	非常災害についてのお知らせ、避難訓練を随時行っている。
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	75%	19%	0%	6%	日々の工夫された活動内容に喜んで参加し、楽しんでいる。
	18	事業所の支援に満足しているか	88%	12%	0%	0%	子どもの成長を喜び、来所を楽しみしている。

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。